

雲 北陵月報

No. 468

令和6年8月31日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社 印刷

中・高卓球部 全国の舞台で揃って表彰台!

小野泰和(3・5北)が島根県勢初のシングルス優勝! 団体戦とダブルスで3年連続となる3位入賞!

第93回全国高等学校卓球選手権大会

時 8月3～8日
於 大田市体育文化センター

- 〈男子団体〉
- 2回戦 本校 3-1-1 松商学園(長野)
 - 3回戦 本校 3-1-2 足立学園(東京)
 - 準々決勝 本校 3-1-0 鶴岡東(山形)
 - 準決勝 本校 1-1-3 遊学館(石川)
 - 3位

- 〈男子ダブルス〉
- 3位 小野泰和・黒田昌秀(3・5北)組
 - 7位 三好蒼空(12北)・金丸 陽(12北)組
- 〈男子シングルス〉
- 優勝 小野泰和
 - 13位 肖 駿駿(23南)

○大会総評
小野泰和がシングルスで島根県勢初となる全国タイトルを獲得することができた。初戦から厳しい試合の連続があったが、小野は持ち前のガッツと粘り強さを発揮して、接戦を勝ち抜くことができた。また1、2年生もシングルス、ダブルスで奮起し、両種目でランキング入りを果たす等、会場を沸かせた。

団体戦は3月の全国選抜に続く春夏連覇を目標に臨んだが、準決勝で石川県代



団体戦表彰式

表の遊学館高校に惜敗し、日本一にはあと一歩はあなかつた。最後の最後まで「しつこく、粘り強く、泥臭く」という本校らしい戦いを展開した本校生徒に対して、準決勝終了後は観客から惜しみない拍手が送られた。今回の成績に満足することなく、今後は更に上を目指して精進していきたい。遠路応援に駆けつけてくださった保護者の皆様方には心よりお礼申しあげます。有難うございました。

(顧問 古瀬泰之)



シングルスで優勝した小野泰和
ダブルス3位入賞の小野泰和(左) 黒田昌秀組

団体戦8年ぶりのメダル獲得

第55回全国中学校卓球大会

時 8月22～25日
於 新潟市東総合スポーツセンター体育館

- 〈男子団体〉
- 予選リーグ
 - 本校 4-1-1 太子西(兵庫)
 - 本校 3-1-2 安田学園(東京)
 - 決勝トーナメント
 - 準々決勝 本校 3-1-2 長森(岐阜)
 - 準決勝 本校 0-1-3 星槎(神奈川)
 - 3位

○大会総評
2年ぶりの団体戦出場で経験値の少ないチームであったが、全国という大舞台の雰囲気にも呑まれることなく、生徒達は一戦一戦北陵らしい粘り強い戦いをしてくれた。どの試合も接戦となったが、「チーム力」で勝利を掴み取ることができた。また、大会を通して生徒達が成長してくれ、その姿を見られたことが何よりも嬉しかった。

(顧問 相場翔太)



女子ソフトテニス部

全国高校総合体育大会

時 7月25～28日
於 ベネックス総合運動公園

- 〈個人戦〉 4ペア出場
- 1回戦 果瀬暖花(33北)・高野愛未(24北)ペア
 - 0-1-4 静岡県ペア

- 2回戦 木村香夏(33隼)・森山音羽(35大)ペア
- 2-1-4 埼玉県ペア
- 水永花音(35隼)・岡本涼香(35隼)ペア
- 1-1-4 香川県ペア
- 川角莉子(35隼)・栗原奈々(25隼)ペア
- 4-1-3 神奈川県ペア
- 3回戦 川角莉子・栗原奈々ペア
- 4-1-2 鹿児島県ペア
- 4回戦 川角莉子・栗原奈々ペア
- 0-1-4 栃木県ペア

ベスト64

- 〈団体戦〉
- メンバー(水永・岡本・川角・栗原・木村・森山・果瀬・高野)

○大会総評
個人戦で1ペアが2日目に残ることができたことは大きな成果だった。団体戦でもチャンスはあったが取りきれなかった。この全国での経験を次の世代に繋げていきたいと思う。たくさんのお客様・サポーター有難うございました。

(顧問 金森 快)

なぎなた部

全国高校総合体育大会

時 7月26～29日
於 レゾナック武道スポーツセンター

- 〈演技競技の部〉
- 寺本春葉(34隼)・安田結衣(14隼)チーム
 - 予選リーグ敗退
- 〈個人試合の部〉
- 寺本春葉 予選リーグ敗退
 - 安田結衣 決勝トーナメント1回戦敗退
- 〈団体試合の部〉
- 2敗 予選リーグ敗退

○大会総評
個人で安田が決勝トーナメントまで上がることができたが、残りの種目はすべて予選リーグ敗退となった。団体ではなぎなた未経験の3名が協力してくれ出場することができたことに改めて感謝したい。来年度は地元インターハイとなる。大会を盛り上げられるよう頑張っていきたい。

(顧問 井上美代)

創立115周年記念美術展・写真展



時 7月27・28日
於 出雲市民会館展示室
学園創立115周年を記念し、美術・写真の展覧会を開催した。学園の創立時から今日までを振り返った写真の展示や、美術部、写真部の全国高総文祭出品作品を中心に両部の優秀作品を展示した。

同時に、美術部が1学期に参加した講習会の作品も展示した。来場者の皆さんには、美術や写真の優れた作品はもとより、学園の歴史を感じていただける展覧会となった。
最後に本展覧会に際しましてご尽力いただきました皆様に、この場を借りてお礼申しあげます。



第78国民スポーツ大会 中国ブロック予選大会

なぎなた部

時 7月21日
於 出雲だんだんととアリーナ
2位 (3勝1敗) 国スポ出場権獲得
(出場選手) 寺本春葉(34位)・安田結衣(14位)・小村心優(11位)
○大会総評



2位でブロックを通過することができた。国スポ大会へ向け強化してきた。地元開催にあたり、多くの方に準備・運営等でお世話になりました。有難うございました。
(顧問 井上美代)

卓球部

時 8月11・12日
於 カミアアリーナ

(少年男子) 島根3-0広島
島根3-0鳥取
島根3-1岡山
島根3-1山口

※佐賀国スポ出場権獲得
メンバー(小野・黒田・肖)
○大会総評

島根県の選抜チームとして本校の単独チームで臨んだ。インターハイ直後でコンディションは決して良くなかったが、各選手が気力を振り絞り、中国ブロック予選を突破することができた。本大会では昨年の成績を上回るように頑張りたい。
(顧問 古瀬泰之)

男子バスケットボール部

時 8月17・18日
於 松江市総合体育館

5位(0勝4敗)
島根 64-67 鳥取
島根 72-84 山口
島根 44-71 岡山
島根 74-88 広島

○大会総評
本校から、崎原匠海(23番)、原維吹(25番)、田村琉(14番)、都田勝博(14番)、中島煌太(15番)の5名がメンバー入りした。初戦を3点差で落とすと、最終戦まで噛み合わない試合となった。島根県チーム全カテゴリーが本大会へ進むことができなかったことについて深く反省し改善できるように、これからも選手の育成と強化に力を注ぎ精進したい。大会当日から多くの方からご声援いただき有難うございました。
(顧問 手島幹人)

女子ソフトテニス部

時 8月16-18日
於 松江総合運動公園

メンバー(水永・岡本・川角・栗原)
○大会総評
本校からは4名が参加した。中国5県でリーグ戦を行い、鳥取県には勝利したが、1勝3敗の5位という結果となった。応援有難うございました。
(顧問 金森 快)

男子ソフトテニス部

時 8月17・18日
於 松江市宮庭球場

○大会総評
本校からは、川角光夢(22番)が参加した。岡山県には惜しくも敗れたが、その他3県には勝利し、3勝1敗で2位となった。この結果、佐賀県唐津市で開催される国民スポーツ大会にサポーターメンバーとして参加することとなった。

第67回中国高等学校ソフトテニス選手権大会

時 7月12-14日
於 宇部市中央公園テニスコート

(個人戦) 5ペアが会場
ベスト32 川角光夢・三上瑛大(15番)
(団体戦)
メンバー(川角・岡田・三上・河野・山下・高木・三島・金森)
1回戦 ②-1 広島翔洋(広島)
2回戦 雨天中止 宇部工業(山口)
○大会総評

個人戦、団体戦ともに強豪校との組合せが多く、収穫のある大会となった。1・2年生中心のチームなので、今後の更なる成長を期待したい。保護者の方には遠方まで応援に来ていただき有難うございました。

U17STEP2島根県選考会

時 8月11日
於 浜山公園テニスコート

本校からは3名が会場し、川角光夢が県の代表2名に選出され、8月末のU17STEP3中国ブロック選考会へ参加することとなった。
(顧問 佐々木雄志)

陸上競技部

第78回国民スポーツ大会陸上競技島根県予選大会
時 7月13・14日
於 松江

片岡賢晴(32番) 棒高跳 3位
片岡賢晴 少年男子棒高跳 3位
飯島翔太郎(15番) 少年B男子3000m 7位
○大会総評

シーズン前半を締めくくると大会に、本校からは3年生2名と1年生7名が参加した。1年生は一人を除き、初レースだったが、入学後の3か月間の練習で4名が自己記録を更新した。9月の県新人陸上大会では夏の成果が出せるよう頑張りたい。
(顧問 別所美喜子)

吹奏楽部

第21回いずも吹奏楽の集い
時 7月20日
於 出雲市民会館大ホール

〔高等学校Aの部(55名)〕
課題曲・III メルヘン/酒井 格
自由曲・エルフゲンの叫び/G.ローレンス
○大会総評
県大会を1ヶ月後に控え、熱気を帯びた各校の好演が繰り広げられた。本校はいつもどおり落ち着いた演奏を披露し、観客からは大きな拍手をいただいた。コンクールでは自分達の目指している音楽ができるよう、一日一日を大切に変わらぬ精進していきたい。

第65回全日本吹奏楽コンクール鳥根県大会

時 8月11日
於 出雲市民会館大ホール

金賞受賞!

【高等学校Aの部】

課題曲…Ⅲ メルヘン/酒井 格
自由曲…エルフゲンの叫び/G.ローレンス

○大会総評

本校の生徒達は普段どおりの落ち着いた雰囲気、北陵らしい表現力溢れる演奏をし、観客を魅了した。結果、金賞を受賞し中国大会への出場権を得ることができた。



これも偏に、全面的にバックアップをしていただいている保護者会をはじめ、応援していただいている方々のお蔭と部員一同感謝している。(顧問 原田 実)

合唱部

合唱の集い

時 7月28日
於 大社文化プレイスうらら館

この合唱の集いは、今年コンクールの前哨戦ともいえる発表の場であり、生徒もかなり気合が入っていた。本番ステージでは、NHK全国学校音楽コンクールの課題曲、全日本合唱コンクール課題

曲、自由曲2曲の計4曲を演奏した。特に、自由曲は本校合唱部のために作曲していただいた曲で、本邦初演のステージとなった。適度な緊張の中、4曲をしつかりと歌い上げ、無事に初演を終えた。しかし、改善点はまだまだ多くあり、コンクールへ向けて更に精進していきたいと強く感じたよ機会となった。

NHK全国学校音楽コンクール鳥根県コンクール

時 8月8日
於 大田市民会館

金賞受賞!

今年度初めてのコンクールであったが、部員一人ひとりが自分の役割を果たし、しっかりと歌い上げることができた。結果は金賞をいただき、中国プロロックコンクールへコマを進めることができた。しかしながら、課題も多く見つかり、次のコンクールまでに修正を加え、より精度の高い演奏を目指したい。

鳥根県合唱コンクール

時 8月18日
於 グラントワ

金賞受賞!

NHKコンクールから間がなく、更に課題曲も違ったり、自由曲が1曲加わったりと厳しい状況下であったが、本番ステージでは普段通りの演奏をすることができた。高等学校部門は、実力がかなり拮抗しており、審査もかなり割れたが、金賞をいただき、何とか中国大会への切符を手にすることができた。まだまだ改善すべき点があるので、基本に戻って、更に音楽の質を高めていきたい。(顧問 布野浩志)

ダンス同好会

出雲中央ライオンズクラブ納涼会

時 8月7日
於 島根ワイナリー

島根ワイナリーにて開催された、出雲中央ライオンズクラブ納涼会に出演した。普段とは異なる、幅広い年齢層の方々に北陵のダンス同好会を知っていただく良い機会となった。

当日はKPOPや洋楽など、ガールズを中心に披露し、見てくださった方々から温かい応援のお言葉をいただいた。今後も地域の皆様に楽しんでいただけるよう、練習に励みたい。

出雲神話祭り

時 8月10日
於 出雲市駅周辺

出雲神話祭りの出雲ダンスライブコーナーに出演した。当日は3年生3名のみのお出演となり緊張した様子であったが、今までの練習の成果をしっかりと発揮し、堂々としたパフォーマンスを披露できた。メンバーが足りない箇所を臨機応変に補うなど、3年生の対応力が素晴らしく、観客にもその魅力が伝わったと思う。ご来場いただいた皆様、有難うございました。(顧問 水谷円香)



美術部

第48回全国高等学校総合文化祭美術・工芸部門

時 7月31日～8月2日
於 岐阜県美術館他(岐阜市)

本校から3年の勝田愛弓(37歳)が参加した。各都道府県代表の美術・工芸作品が会場にて



400点以上展示され、全国レベルの作品を鑑賞し大いに刺激を受けた。交流会では岐阜の工芸品を制作したり、全国の高校生と互いに作品を鑑賞して交流を深めた。(顧問 石倉 正)

写真部

第48回全国高校総合文化祭写真部門

時 7月31日～8月3日
於 関市文化会館ほか



本校から朝枝佳乃(36歳)が鳥根県代表として参加した。残念ながら本県からの上位入賞はなかったが、全国展の見学、交流会、撮影会を通して、全国から集まった写真部員に接することで良い刺激を受けていた。非常に有意義な時間を過ごすことができ、心より感謝している。(顧問 村上 学)

第24回いすもアートコンクール

時 8月20日
於 本校美術棟



コンクールの様子
本年度24回目となる中学生を対象とした、いすもアートコンクールが本校で行われた。今回は10校15名の参加申込みがあり、人物を鉛筆で描く内容でコンクールが行われた。

- | | | | |
|------------|------|-----|----|
| 入賞者は以下の通り。 | 小川皆美 | 江津中 | 3年 |
| 最優秀賞 | 伊藤綺希 | 木次中 | 3年 |
| 優秀賞 | 岡崎信香 | 中西中 | 3年 |
| 審査員特別賞 | 葛西真維 | 平田中 | 3年 |
| | 飯塚望美 | 平田中 | 3年 |

第22回中学生ワープロコンテスト

時 8月20日
於 本校

今回は13名の参加者を迎え開催した。高度情報化社会は急速に進み、若者達がタッチ端末に触れて操作する機会は増えたが、仕事をする上ではキーボードを使ったタイピング技術はまだ必要な時代である。このコンテストは10分間にどれだけの文字数を正確に入力できるかを競うものであるが、一番早い中学生で1000近くを打つ中学生もあり、普段からタイピングの練習を行っている情報技術部の高校生達も驚きの表情であった。

速く正確に文章を作成することは将来の進学先や就労先で活用できる力の一つだと思ふ。本コンテストが中学生の技術力向上に少しでも役立つと幸いである。

インターアクト地区大会

時 7月27・28日
於 国立吉備青少年自然の家

第47回インターアクト地区大会が岡山県であり、本校から生徒5名が参加した。大会テーマは「平和のカタチ」誰一人取り残さない世界へ」で、中国地方ESD活動支援センターの松原裕樹氏によるグループワークがあり、SDGsの目標を達成することで、どのような幸福をもたらされるか、また幸福を維持するには何が必要かなどについて4〜5時間にわたり話し合った。とても難題のようであったが、生徒達は積極的に意見を出し合い、情報共有して結論に結びつけていた。

他にも、体験発表(活動報告)や交流会有り、例年以上に充実した地区大会になった。



第9回全国高等学校家庭科被服製作技術検定

時 7月31日
於 本校

(2級合格者) 景山芽依(37票)

就職接遇マナー講座

時 7月19日

高校3年生就職者を対象にした就職接遇マナー講座を行った。講師には株式会社人材育成代表取締役の江角尚子様をお迎えし、社会が必要とされるビジネスマナーについてお話いただいた。企業が高校生に求める人材についてのお話や、江角様自身が高校生の時と、今の自分の違いなどを詳しく聞かせていただき、生徒達もとても参考になる講座になった。また、立ち振る舞いについても触れられ、挨拶や声の張り、礼の深さなどを具体的に教わり、ビジネスマナーについてより理解を深めることができ、大変有意義な時間となった。

卒業生会

部活動同好会応援を行いました

長く続いたコロナ禍で、生徒の皆さんは部活動や同好会において活動の制限が多くあったと思います。卒業生会として何かできることはないかと考え、約3年間に渡って「部活動・同好会応援記念品」を寄贈しました。お役に立っていただければ幸いです。今後も皆さんの活動を応援しています。



特別進学コース校内予備校実施

時 7月23〜26日



特別進学コースで進学指導の一環として外部講師を招き、「校内予備校」を実施した。生徒達は普段とは違う雰囲気の中、大学受験に直結する授業内容に対し意欲的に取り組んだ。

中学校

各上位入賞を果たす!!

卓球部

第58回鳥根県中学校総合体育大会

時 7月21・22日
於 安来市民体育館

(男子団体) 準優勝
(男子個人)
3位 波多間怜偉(中3)
ベスト8 松崎優樹(中3)、岡本悠希(中2)
○大会総評
苦しい試合を勝ち抜き、中国大会への出場権を獲得できた。生徒の成長につながる大会となった。

第49回中国中学校卓球選手権大会

時 8月8・9日
於 大和興産安佐北区スポーツセンター

(男子団体) 3位
(男子シングルス)
ベスト16 松崎優樹、岡本悠希
○大会総評
個人戦での全国大会出場には至らなかったが、団体戦での出場権を獲得できた。チーム一丸となって頑張りたい。
(顧問 相場翔太)

男子バスケットボール部

第58回鳥根県中学校総合体育大会

時 7月22〜25日
於 鹿島総合体育館

準優勝!

1回戦 本校 60-46 安来一
2回戦 本校 60-56 松江一
準決勝 本校 58-57 益田
決勝戦 本校 52-81 松江二
○大会総評
安来一・松江一・益田戦では、厳しい展開ではあったが競り勝つことができた。ご声援有難うございました。



第54回中国中学校バスケットボール選手権大会

時 8月2〜4日
於 維新百年記念公園維新大晃アリーナ

予選リーグ
1試合目 本校 61-56 境港三鳥取県1位
2試合目 本校 46-45 深川(山口県2位)
決勝トーナメント
準決勝 本校 44-98 倉敷南岡山県1位
3位
○大会総評
予選リーグでは、県総体の勢いをそのままに2試合ともに競り勝ち、準決勝で敗退となったが、3年生は悔いなく中国大会で躍動できたよう、笑顔が溢れていた。ご声援有難うございました。
(顧問 多々納厚比古)



2024年 秋のオープンキャンパス 日程 9/22日

オープニングイベント（映像配信）（8:40～8:45 5分）

本校の生徒会執行部によるオープニングイベントを映像配信します。※申し込み不要。授業体験を受ける部屋で視聴していただきます。

中学校

行事名	実施時間	対象	定員	事前申込
入試問題に挑戦（英語・数学）	11:00～12:00	6年	20名程度	必要
風作りに挑戦してみよう	13:00～14:20	5・6年	20名程度	必要
フルーツ飴を作ってみよう	14:30～16:30	5・6年	20名程度	必要
個別相談	9:00～16:00	4～6年と保護者の方		不要
入学説明会（北陵中ってどんな学校？）	① 9:00～②11:00～ ③13:00～④14:00～	4～6年と保護者の方		不要

高等学校授業体験（8:45～9:25 40分）

教科名	テーマ	内容
国語	漢字の成り立ちと漢文入門	漢文の基礎を分かりやすく指導します。
数学	数学Bにチャレンジ	数学B（数列分野）の基礎的内容を勉強します。
英語	高校英文法に挑戦	3つの完了形（現在・過去・未来）に取り組み基本事項を確認します。
理科（生物）	高校生物を体験しよう	遺伝子のモデル実験を通して、高校生物の内容に触れます。
社会（地理・歴史）	社会科って面白い！	故郷の地理・歴史を通して社会科の楽しさを再確認します。

受験講座（9:40～10:30 50分）

教科名	テーマ	内容
国語	過去問にチャレンジ！	本校の過去の入試問題を使って、傾向と対策を詳しく解説します。
数学		
英語		
理科		
社会		

中学校（部活動体験・見学）

部活動名	実施時間	場所	対象	事前申込
男子バスケットボール部	9:00～10:40	体育館	5・6年生	当日予約
女子バスケットボール部		体育館		
野球部		第1グラウンド		
卓球部	10:50～12:30 (見学のみ)	黎明館		
なぎなた部		黎明館		
ダンス同好会		中高棟ホール		
陸上競技部		第2グラウンド		
テニス部		テニスコート		

その他の行事

行事名	実施時間	場所	備考
美術受験講座	10:50～13:00	美術棟	持参物：鉛筆（3B、HB、2H程度）消しゴム、カッターナイフ
入学相談	9:00～15:00	図書室	事前申込は必要ありません。保護者の方もOKです。

部活動見学（10:50～12:30）※部活動について下記実施時間は予定です。実施時間の変更、あるいは当日試合等がある場合もあります。

部活動名	実施時間	場所	備考
男子バスケットボール部	10:50～12:30	体育館	部活動見学（体験）
女子バスケットボール部		体育館	部活動見学（体験）
中高テニス部（男女）		テニスコート	部活動見学（体験）
男子ソフトテニス部		ソフトテニスコート	部活動見学（体験）
女子ソフトテニス部		ソフトテニスコート	部活動見学（体験）
なぎなた部		黎明館1階	部活動見学（体験）
中高ダンス同好会		中高棟2番教室	部活動見学
サッカー部		第1グラウンド	部活動見学（体験）
卓球部		黎明館2階	部活動見学（体験）
吹奏楽部		黎明ホール	部活動見学（体験）
写真部		216R	部活動見学（体験）

*筆記用具、上履き、下足用袋、飲み物、弁当（必要な人）を持参してください。

*当日はランチルームの大サービス！（営業時間10:30～13:30）（カレーライス ¥100、ラーメン ¥100、うどん ¥100など）

校内教職員研修会

時 8月16日
於 黎明ホール

全教職員が参加し、教職員研修を行った。今回の研修では私学を取り巻く現状の説明、外部講師を招いての人權教育研修、緊急時における生徒対応・救命救急講習、新公務支援システム講習などを行った。今後の学校運営・生徒対応に役立つため、積極的に研修に取り組みが見られた。



夏のオープンキャンパス開催

時 8月20日

コロナ禍に新企画として動画配信によるオープンキャンパスを実施し始め、今ではそのスタイルがすっかり定着してきた。本校のオープンキャンパスも年々ブラッシュアップし、より良い企画が生まれていると感じた。

当日は児童生徒合わせて、560名の参加があり大いに賑わった。高校では授業体験や部活動体験などを、中学校では入試問題に挑戦や古代スイーツ作りなどのイベントを実施した。参加者は真剣に講座を受講したり、部活動体験では在校生と一緒に汗を流したりした。これからの小学生の中学生に、本校の魅力を知っていただけるような場を提供していきたい。

作品と研究

インターハイを終えて

卓球部

小野 泰和(3・5獲)

私達は長崎県大村市で開催されたインターハイに出場しました。最初は団体戦がありました。初戦から厳しい試合が続きましたがなんとかベスト4まで駒を進めました。準決勝では石川県遊学館高校と対戦しました。自分は1番と3番で出場しました。1番はエース対決となり、序盤から相手にせめられる展開が続く、自分のプレーをすることができずセットオールで負けてしまいました。2番では大村が苦しい中ではありましたが必死にくらいいつき勝利しました。後輩の活躍で1対1とすることができました。3番のダブルスもシングルの負けを少しひきずってしまつた部分もあり、実力が及びませんでした。そして4番も負けチームも負けてしまいました。一番勝たないといけない時に2点落として負けてしまい、チームのみんなに悔しい思いをさせてしまつて本当に申し訳ないと思います。ベンチにいる選手も先生も保護者の皆様も最後まで全力で応援してください、力を与えてくださり本当に有難うございました。

団体戦の負けた直後にダブルスの試合が入り気持ちをうまく切り替えることができませんでした。結果は3位でした。全ての種目で優勝を狙っていたので苦しかったですがシングルスこそは優勝しようと思いません。シングルスは途中、危ない試合もありましたが決勝まで駒を進め、決勝を3対1で勝

利し、優勝することができました。シングルスにもかわらず、上から最後まで全力で応援してくれたみんなには本当に感謝の気持ちで一杯です。たくさん支えられ勇気づけられました。最後まではげましアドバイスをくださった古瀬先生のお蔭でこの結果を掴むことができました。感謝しています。そしていつも支えてくれた家族には心から有難うと伝えたいです。多くの方々支えのお蔭で優勝することができました。団体戦では優勝をプレゼントすることができず本当に申し訳ないですが、後輩達にこの結果を越え優勝を目指して欲しいと思います。そして私自身もまだまだ課題が山積みなので更にも上を目指し精進して参りたいと思います。

女子ソフトテニス部

木村 香夏(3・3獲)

私達3年生にとって高校最後の大会が終わり、今私の頭の中にはたくさんの思い出が蘇ります。

新チームになって設定した目標は「全国ベスト8」でした。団体戦では、1回戦で中村学園と対戦し、1・2対1で負けてしまい目標を成し遂げることができませんでした。私はここだというところで点を取ることができず、全国で一勝することは簡単なことではないのだと感じました。一方でたくさんの方が応援に駆けつけてくださり、インターハイという大きな舞台でプレーできたことはとても幸せだったと感じています。全国大会に出場したこと、たくさんの方々に応援され、支えられてきたんだなと改めて感じることもできました。技術面だけでなく、メンタル面や日々の生活態度などを丁寧に指導してくださった顧問の先生、支えて

くださった保護者の方々、OBの方々感謝を伝えたいです。また、声を掛け合い助け合い、刺激し合った仲間達と過ごした時間は私にとって一生の宝物です。たくさんの方のお蔭で全国の晴れ舞台で試合をすることができました。本当に感謝しています。2年半という高校生活の部活動でいつも皆が支えてくれたからソフトテニスを楽しみやりきることができたと思っています。仲間とテニスができる喜びを感じるとの縁に感謝を感じました。

部活動での経験や高校3年間の積み重ねが今後の頑張りを支えてくれると確信しています。

なぎなた部

安田 結衣(1・4獲)

7月26日から29日まで大分県で行われたインターハイに出場させていただけました。大会スローガンである「駆け上げれ夢の舞台へ、燃え上がれ若人の魂」という言葉の通り、インターハイは高校生アスリートにとって夢の舞台。その大会へ出場できる喜びと、自分が出場することへの戸惑いもありましたが、自分にできることは感謝をし、努力を重ねることだと思い練習に取り組みました。

団体の部と演技の部では予選リーグ敗退という結果でした。団体戦は部員不足から、3名の部員外の方に協力してもらい出場することができました。大会までの約1カ月間、みんなで練習し、大会当日も応援し合い、チーム一丸となり戦うことができました。演技では、予選リーグで強豪校と当たり力の差を感じましたが、大会まで先輩と呼吸を合わせ、一つひとつ丁寧に個人戦では予選リーグを勝ち上がり、決

勝トーナメントへ進むことができました。延長戦へ入り、ラスト20秒で一本取られてしまい敗退となりました。技術面や精神面など、力が及ばないことを痛感しました。

全体として悔しい結果に終わりましたが、インターハイという大きな舞台を経験し、もっと技術を磨き、勝ち進めるようになりたいと強く感じました。出雲北陵の歴史を見ると、多くの先輩方がこの大会で結果を残してこられたことがどれほど凄いかを実感することができました。そんな卒業生の先輩方と週末はともに稽古することができると思います。先輩方と一緒に稽古し、指導を受けることができることや、多くの方々の支えのお蔭で、なぎなたに打ち込めることに感謝したいです。

来年は地元でインターハイが開催されます。大きな舞台で活躍できる選手になれるよう、今後も稽古に励みたいと思います。



春季写真コンクール特選作品

今月の
1枚

「こころ」原 昊夢(2・4向隣)